

2023年度

科目名称	環境科学演習
授業コード	AB214
英語名称	Exercises of Environment
学期	2023年度前期
単位	1.0
担当教員	和田 龍一 (生命環境学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	自然環境コースの学生として必要と考えられる知識を、より確実に、深く理解するために行う演習である。特に、基本的な計算能力の修得に重点を置く。
科目に関連する実務経験と授業への活用	企業での実務経験のある教員が、分析手法開発の視点から、化学の基礎や原理に基づいた実用的な講義・演習を行う。
到達目標	1) 自然環境分野で必要とされる化学の基本的な概念を理解し、基礎的な問題に対する解答ができるようになる。 2) 自然環境学的な視点から自然や身の回りの様々な現象、物質についてより深く理解するための基礎力を養う。 これらは、ディプロマ・ポリシーに掲げる基礎的学習能力の養成、およびカリキュラム・ポリシーに掲げる実践力の養成に対応する。
計画・内容	計画・内容 1) ガイダンス 2) 光と光による遷移 3) 気体その1 状態方程式 4) 気体その2 湿度 5) 気体その3 液体に対する溶解度 6) 熱 7) 熱容量 8) まとめと総括
授業の進め方	演習内容について、はじめに講義を行った後、演習の課題を与える。 即日で解答し、提出する。
能動的な学びの実施	毎回の授業で問題を解き、それをみんなの前で交代で説明する。
授業時間外の学修	予習 60分程度 復習 90分程度 授業中、解答できなかった問題を解きなおす。 関連する問題を解き、理解を定着させる。

2023年度

教科書・参考書	特になし
成績評価方法と基準	課題提出（20％）と期末テスト（80％）で評価する。
課題等に対するフィードバック	課題については、次回の授業のとき解説する。
オフィスアワー	CampusSquareを参照。
留意事項	必ず関数電卓を持参すること。 毎回出席をとる。予習・復習は欠かせない。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>非対面授業になった場合</p> <p>授業の進め方</p> <p>zoomを用い、時間割通りの時間帯に、オンライン授業を実施する。 zoomのURLや授業資料等はWebClassに掲示し配信する。 毎回授業中に課題の問題を提示し、授業時に解答を提出する。</p> <p>成績評価方法と基準</p> <p>zoom参加状況で出欠を登録し、2/3以上の出席を条件とし、毎回の課題(20%)、期末テスト(80%)で評価する。</p>